

利き手・利き足と反応速度の関係

1 研究の目的・調べること

利き手・利き足と反応速度の関係を調べる

2 準備するもの

費用の目安：0円

- 定規（30cm）
- 記録用紙、ペン

3 実験・観察の手順

1. 定規を落としてもらい、つかんだ位置の目盛りを読む（定規キャッチテスト）。
2. 利き手で10回、非利き手で10回行い、すべて記録する。
3. 目盛りから反応時間を計算する（換算表を使う）。
4. 家族など5人以上に協力してもらい、同じ手順で測る。
5. 利き手と非利き手の平均を比べ、差をグラフにする。

4 【結果】 — 実験のあとに記入

ここに結果の写真やグラフを貼る／表や数値を書きこむ

5 【考察・感想】 — 実験のあとに記入

わかったこと・感じたこと・次に調べてみたいことを書く